



ふんぽりし

白山市国際交流協会 Hakusan International Association

No.7

2009年3月発行

国際交流を生かして白山市の観光を発信

協会では平成20年度の新規事業として、県内の外国人を対象に観光客誘客ツアーを実施しました。県内に住んでいる外国人に本市のまつりや観光スポットを紹介し、魅力を体験してもらうことで、“白山市ファン”を増やし、誘客につなげていくことが狙いです。これらのツアーを通して、参加した外国人の皆さんからの意見やアンケートを通して、外国人が求める観光ニーズ、また課題なども浮かびあがってきました。これらの意見を生かしながら、これからも、協会では、国際交流と観光推進を一体的に進める事業を行っていきます。



▲冬の白山まるごと体験ツアーで中宮地区の皆さんと交流



▲白山ワンデーツアーで鶴来地域の観光スポットをオリエンテーリング形式で散策



◀白峰雪だるままつりツアーにて

C・O・N・T・E・N・T・S

■特集 国際交流を生かして白山市の観光を発信……………1～3	■国際交流サロンのページ……………6
■H.I.A.トピックス……………3	■あなたも親善大使お便りコーナー……………7
■H.I.A.だより……………4～5	■H.I.A.からのお知らせ……………7～8

特集

留学生のネットワークを活用

県内の留学生を対象に1月18日(日)、「冬の白山まるごと体験ツアー」を実施しました。ツアーでは、「スキー・食・交流」を目玉に、一里野温泉スキー場でのスキー体験と中宮地区の皆さんとの交流、食体験を行いました。募集は、国際交流分野のNPO法人YOU-I(友愛)に担当していただいたところ、80名近くの留学生からの応募があり、関心の高さがうかがえました。ツアーには先着の45名(11カ国)の留学生が参加し、白山市の冬を満喫した様子でした。



▲一里野温泉スキー場で、初めてのスキーに挑戦する留学生たち

中宮地区の皆さんと餅つきを体験



なめこ汁や漬物など山麓の食を味わう(吉野谷セミナーハウス)

アウトドア・自然体験が魅力

外国人アンケート結果から、本市の観光の魅力は何といても、“豊かな自然の中で自然を体感すること、体を動かすこと”でした。若者特有の体を動かしながら文化や自然を体験したり、地域の人たちと交流できる白山市ならではの体験が魅力のようです。



▲鶴来ほうらいまつりを見学する外国人たち



▲綿が滝でのボート周遊は外国人たちにも大人気

▼風をきって走るサイクリングは最高!(手取キャニオンロード)



***** 留学生に聞きました*****

Q皆さんのお国の方が白山市に来た時、どんなところが一番喜ばれると思いますか?

1. 温泉 (25人)
2. アウトドア体験 (21人)
3. 地域の人との交流・おもてなし (14人)
4. リラックスできる雰囲気 (12人)
5. 食事・薬膳料理 (3人)

観光ボランティア・通訳翻訳ボランティアの活躍

外国人の観光客に欠かせない存在が観光ボランティア、通訳翻訳ボランティアの皆さんです。協会では、外国語が堪能な市民を人材登録し、観光ボランティアと協力をして研修会を開催しています。研修会を通して、語学力UPと外国人観光客に対するおもてなしの心を学んでいます。



観光ボランティア「美川おかえりの会」のメンバーから“おかえりまつり”の案内を受ける。(5月)



NPO法人「加賀白山ようござった」のメンバーから鶴来の観光名所について学ぶ。(8月)

市観光ホームページの英訳を担当

毎月第1・第3金曜日に国際交流サロンにて翻訳活動をするボランティアの皆さん



- *通訳翻訳ボランティア数47名(英語34名、中国語8名、韓国語3名、ロシア語2名) <H21.2月末>
- *随時、通訳翻訳ボランティアを募集しています。お申し込みは、市国際交流サロンまたは協会まで。

H.I.A. TOPICS

金城大学中国人留学生市内で1泊2日のホームステイ

心の交流を通して楽しい学生生活を

金城大学及び短期大学に在籍する中国人の留学生に日本の家庭を体験してもらい、ホストファミリーと心の交流を通して、少しでも楽しい学生生活を過ごしてもらいたいと1泊2日のホームステイを実施しました。希望した留学生9名は、1月17日～18日にかけて、市内8つのご家庭で食事をともにしながら、心温まる交流を行いました。千代女の里俳句館で行われた対面式では、ホストファミリーの皆さんが用意した折り紙や押し花などの体験も行い、楽しいひとときを過ごしました。金城大学側は新年度も同交流の実施を希望しており、協会では、留学生を引き受けてくださるホストファミリーを随時募集しています。

ホストファミリーからのお便り

おかげさまで留学生を迎えての1泊2日は楽しく過ごすことができました。短い期間の中での交流は難しいのではと思っていましたが、会ったとたんその心配は消えました。夕食は巻き寿司作りに挑戦し、上手に巻けたとにっこり。食べておいしいとまたにっこり。娘の振袖も着せてあげて着物美人が誕生しました。素敵な出会いをありがとうございました。

田中 英美子(蕪城五丁目)



手巻き寿司作りや着物を体験する留学生

H.I.A. だより

イギリスを学ぼう “British Course”

5月26日～7月14日

移民社会の現状、政治、宗教、観光、文学などさまざまな角度から8回講座でイギリスを紹介しました。講師は、元白山市外国語助手のクリスティ・イネットさんとオーゾーテ・ポウさんが担当し、協会員58名が受講しました。

はじめての中国語と文化を学ぼう

9月2日～30日

中国の言葉、食文化、伝統的な祭り、文化、教育をテーマに5回講座で中国を紹介しました。講師は、市国際交流サロンに勤務する王迪さんが担当し、協会員27名が受講しました。

台湾茶から学ぶ中国語と台湾文化

7月27日

小松・台北間の定期便就航を記念して、台湾の文化を紹介する講座(主催 北陸地区台湾朋友会 協力 NPO法人YOU-I(友愛) 後援 白山市国際交流協会・白山市観光物産協会)を市鶴来総合文化会館クレインで開催しました。台湾のお茶を通じた文化紹介のほか、市観光物産協会からもウド茶とトチ餅を出品し、参加者50名は“日台飲茶”を楽しみました。



▲台湾の魅力を紹介する台湾朋友会の皆さん

世界の料理と文化を学ぼう

台湾料理(11月20日)

北陸地区台湾朋友会のメンバー4名を講師に、参加者20名は、皮から作る水ギョーザと家庭料理のスープ、サンラータンに挑戦しました。このほか、朋友会のメンバーが予め作ってきたチマキも賞味し、台湾料理を堪能しました。

ペルー料理(11月27日)

ペルー出身で市内に在住する諸見里エステルさんらを講師に、ペルーの家庭料理3種類に挑戦した。あまりなじみのない香辛料や調味料をたっぷり使ったペルー料理に参加した皆さんは「おいしい」と評判は上々でした。

外国人市民のレクリエーションと生活マナー教室

11月30日

外国人市民たちが交流し、学びあう国際交流レクリエーション交歓会をサンライフ松任で開催しました。中国やインドネシアなど5カ国36名が参加し、ソフトバレーボールで汗を流した後、市環境課と防災安全課の職員が講師となり、ごみ出しの基本や自転車の交通マナーを学びました。昼食にはボランティアグループ「モーニンググローリー松任」のメンバーが調理したカレーを食べながら交流を行いました。

春を描こう「ちぎり絵教室」

3月8日

ボランティアグループ「モーニンググローリー松任」が主催する外国人市民のための文化講座“ちぎり絵”教室が、東田洋子先生を講師に同国際交流サロンで行われました。参加した16名の皆さんは、薄紙で桜の花びらを作り、台紙に貼りながら、思い思いの春の風景を仕上げました。来週、帰国するというインド出身のサチンさん(写真)は、「お母さんにいいお土産が出来ました。」と大事そうに持ち帰りました。



HIA 語学講座

1月～3月

今年度の語学講座は、これまでの英語(初級・中級クラス)に加え、中国語と韓国語(ともに入門クラス)が新たに加わり、4講座を開講しました。8回シリーズで行われた各講座では、参加者の皆さんは、毎回、楽しそうに受講されていました。



▲韓国語講座(市国際交流サロンにて)

市長表敬訪問日誌

- 松任ライオンズクラブの青少年ユースキャンプに参加した交歓留学生エミー・ヌアミイさん(フィンランド出身)が来市あいさつ(7月17日)
- アンドリュウ・ターナムさん(カナダ出身、白山ロータリークラブRC受け入れ)が1年間のホームステイを終え、帰国あいさつ(7月25日)
- 八木健太さん(石同町、同RC)が1年間、アメリカに派遣されるにあたり、出発のためあいさつ(7月25日)
- ニコラス・ダニエル・マコーミックさん(アメリカ出身、白山石川RC受け入れ)が1年間滞在のため来市あいさつ。(9月19日)
- 中川理咲子さん(古城町、白山RC)が1年間、カナダに派遣されるにあたり、出発のためあいさつ(9月19日)
- ペンリス市の名誉市民で同市の文化委員会委員長であるピーター・アンダーソン氏が来市。交流20周年の文化交流事業について話し合いを行った。(11月14日)
- 青年海外協力隊(JICA)として、このほど、エルサルバドルに派遣される平成20年度第4次隊の一員である東野奈津恵さん(法仏町)が出発にあたりあいさつ。東野さんは2年間、エルサルバドルで経済・市場調査に従事される。(3月19日)

第14回国際フレンドシップアート展を開催

本市の親善友好都市等の小中学生の作品を展示する同アート展に、今年も7カ国8都市から131作品が集まり、市内5つの公共施設と3つの小学校にて展示会を行いました。テーマは「生きもののいる風景」で、各国の子供たちの生きものへの思いが絵画に描かれています。



北陽小学校にて



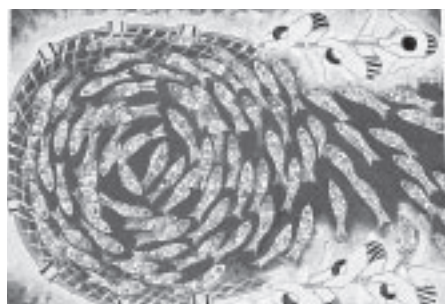
白山市 山田 大貴
白山市立白嶺小学校1年 「カミキリ」
がんばったところはカミキリの点のところです。



静岡県藤枝市 宮城 桃子
藤枝市立葉梨中学校2年 「梅雨が明けて」
いつの時も猫や動物が自然の中で住めるようにと思いつきました。



アメリカ・コロンビア市 キャシー・バカード
ウエスト中学校9年(14歳) 「リトルキヤット」
私の名前はミニー。とても小さいです。下書きは手書きで、コンピューターで色をつけました。



中国江蘇省溧陽市 錢 雯玥
実験小学校2年(8歳) 「収穫」
ふるさと「溧陽」は江南水郷で美しく、自然豊かなところです。魚の収穫する季節になると、町中大漁の光景でいっぱいです。

生きもののいる風景

画家西のぼる先生に各都市から1点ずつの優秀作品を選んでいただきました。



メキシコ・メキシコシティ
リヴィエラトレス イツェル ガブリエーラ
メキシコ中央学園中学1年 「共存」
自然が自然であり続けるために、あらゆる生き物を大切にしましょう。



イギリス・ボストン町 シャーロット・ニッカーソン
ボストンハイスクール8年(12歳) 「魚への思い」
この絵はイギリスを表わしています。すべての魚はイギリス原産です。水中のイギリス国旗は、魚がイギリス出身であることを意味しています。



オーストラリア・ペンリス市 ジョシュア・アツア
セントメリーズ北公立学校3年(8歳) 「ディンゴ(野生の犬)」
昔、原住民アボリジニがディンゴをオーストラリアへ連れてきました。ディンゴから羊を守るために、「ディンゴよけのフェンス」が作られました。ぼくは、ディンゴが好きなので、ディンゴを選びました。



ドイツ・ラウンハイム市 サミア・メツジョウティ
アンネフランク総合学院6年
葉っぱも落ちて 涼しくなって もうすぐ秋

講評 「明日が味方」

自己愛は、本能的なものだから誰れいわなくとも、供わっているものだが、それに比して、他者愛するという気持ちは、体験や教えの中でしか育まれないものだと思う。自分以外のものの存在に気づき、早くに外界に目覚めることはとても重要で生きる基本でもある。幼少時に、この精神の基礎体力をいかに身につけているかで、その人の人生が決定されるのではないと思う。

今年もまた、世界の8都市から子供たちの絵画が届いた。テーマが身近な「生きもののいる風景」だったせいか、それとも我々をとりまく自然環境に、子供たちが危機感を募らせているためであろうか、真剣さがひしひしと伝わってきた力作揃いだった。絵やメッセージを通しての子供たちの視線の高さにかすかな希望の灯が、ほの見えるきたのはうれしかった。絵画にメッセージを添えてもらい、世界の子供たちの未来を拓こうという同企画に心から敬意を表したい。

画家 西のぼる(白山市在住)



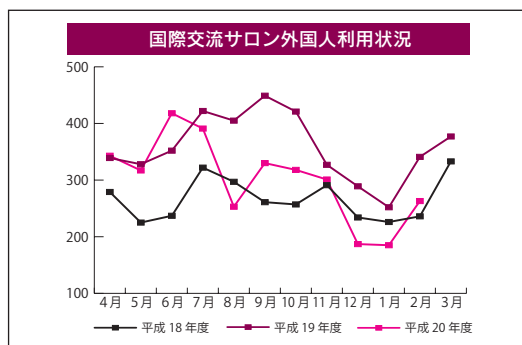
“ザロンのページ”

白山市国際交流サロン利用ガイド

開館時間	午前9時～午後6時		
休館日	月曜日(祝日の場合はその翌日)、 12月29日～1月3日まで		
場所	〒924-0872 白山市古城町2 (学習センター向い、松任文化会館横)		
TEL/FAX	076-274-3371		
E-mail	misalon@asagaotv.ne.jp		http://www.asagaotv.ne.jp/~misalon/

最近の日本語クラス

「来月帰国します。お世話になりました。」3年間の滞在期間を早めて帰国する企業の外国人研修生、実習生がこのところ、相次いでいます。世界同時不況はサロンで勉強する外国人にも影響しています。彼らはたったの2年余りで日本語がとても上手になりました。帰国後は日本語を使う人は少ないと思いますが、どこかでその日本語が生かせられたら嬉しく思います。そしていつの日か、白山市を訪ねてきてくれたらもっと嬉しいことです。昨年12月に受けた日本語能力試験の合否結果が届くこの時期、合格した外国人の皆さん、指導にあたった日本語指導ボランティアの皆さん、「おめでとうございます！」



ザ・インタビュー

日本に来て驚いたこと、嬉しかったこと、困ったことはありますか。

○日本に来て驚いたことは道にごみがなくてきれいです。嬉しかったことは自分のふるさとはめつたに雪が降らないので雪で遊べることがとても嬉しかったです。
李 俊(中国 08. 4来日)

○私は日本に来てからびっくりしたことはなんでもべんりだし、けしきもきれいだし、それにはほんじんともしんせつです。いいことはサロンへいったことです。サロンではほんごをべんきょうしたり、あそんだり、にほんのぶんかは、きものとかおまつりとか、ゆうめいとおもいます。とくににほんのりょうりはとてもおいしいです。でもいちばんうれしいことはさんきゅうしけんにごうかくしたことです。

ルックテイロイ (ベトナム 07. 8来日)

○私ははじめて日本にきたとき、楽しかった。でも文化とか生活もインドネシアとぜんぜん違います。冬のときはとても寒いですが、楽しいです。雪がふっていますから。春のときにも桜がさいているからとてもきれいです。日本のたべものもおいしいです。日本で日本語と日本の文化を勉強しながらはたらきます。日本では私たちいろいろな勉強しています。

プリアディ(インドネシア 07. 1来日)



▲インドネシア研修生の日本語クラス

サロンからのお知らせ

○中国見聞 “瀋陽市紹介” 日時：4月2日(木) 14:00～15:30 講師：王迪さん

瀋陽市は中国で4番目の大きな街であり、人口はおよそ700万人の大都市です。年配の方に紹介する時に瀋陽市を奉天として紹介すれば、馴染みがあると思います。瀋陽市の位置は函館市と同じ北緯41度線上にあります。内陸ですので、寒さ暑さが函館より厳しい所です。この続きがお聞きになりたい方はぜひお越しください。お待ちしております。

○白山商工会議所主催の“まるごとほくさん大綱曳き大会”にサロンに来ている外国人チームも参加します。

皆さん、応援に来てください!

日時：3月29日(日) 1回目11:30～ 2回目13:45～ 場所：白山市役所駐車場にて

“あなたも親善大使”お便りコーナー

このコーナーは、草の根レベルで交流を行っている皆さんを紹介するコーナーです。皆さんからのお便りをお待ちしています。

ペンリス市の友人を訪ねて

去年の夏休み僕と姉は、以前に僕が高校生の時（4年前）、ホームステイプログラムで交流したトム・パートナーソンに会いに行きました。飛行機でオーストラリアに着くと、早速トムがシドニー空港に迎えに来てくれました。久しぶりの再会はとてもうれしかったです。トムは僕達のために計画を立ててくれていて、マンリーの海岸やブルーマウンテンなど色々な所に連れて行ってくれました。1週間ほどの滞在でしたが、とても楽しい時間を過ごせました。ホームステイは、海外の友達をつくる絶好の機会だと思います。トムとは、これからも連絡を取り合っていきたいと思います。

佐武 寛之（蕪城三丁目）



◀かつてのホスト生徒や仲間と再会した佐武くん（左端）

ジャパントントが縁で

年明けの1月17日、珍客が来ました。彼女は、4年前にジャパントント留学生として我が家にホームステイしたキルギス出身のマハバット・ウラコワさん（現在東京大学大学院生）です。初めて来た時、日本に留学した目的、自分の将来などを話してくれたことから初対面でしたが親密さが深まりました。その後も、時折、電話や手紙で連絡を取り合っていました。今回、卒論に追われているからとパソコンを持参しての再訪となり、深夜1時まで頑張る姿を見て、忙しい中、ただ私たちに会いたいという理由だけで、よく来てくれたと喜ぶとともに、20余年前の我が子の姿を重ね、無事に目指すところに到達できるようにと祈りながらまたの再会を約束しました。

山下 松一・綾子（鹿島平）



◀キルギスは海に面していないため、海の幸には大喜び

H.I.A.からのお知らせ

オーストラリアペンリス市派遣高校生募集

第9回高校生ペンリス市ホームステイ交流派遣事業に参加する団員を募集します。

派遣先／ニューサウスウェールズ州ペンリス市
 期間／7月29日（水）～8月9日（日）
 定員／市内在住の高校1・2年生15人（派遣時）
 募集期間／3月26日～4月13日

*ペンリス市では9泊10日のホームステイを行いながら、ペンリス高校へ通学します。

<事前説明会>

交流内容、日程、費用など募集に関する説明を行います。関心のある方は、保護者同伴でご参加ください。

■日時：3月26日（木）午後7時～8時ごろ

■場所：市民交流センター4階会議室



◀通学するペンリス高校。期間中、正面には歓迎看板が掲げられています。



▲ホスト生徒とともにブルーマウンテンを視察

H.I.A.からのお知らせ

2008年度会費を納めていただいた特別会員(企業・団体)の皆さんです。心より厚くお礼を申し上げます。

(敬称略、50音順)

No.	名 称
1	(株)あさがおテレビ
2	(株)浅野太鼓楽器店
3	石川情報交流事業協同組合
4	(有)印刷のシコー
5	エース物流サービス(株)
6	学校法人 金城大学短期大学部
7	協和道路(株)
8	キリンビール(株)北陸工場
9	近畿日本ツーリスト(株)金沢支店
10	グランドホテル松任
11	(株)車多酒造
12	(株)JTB 中部金沢支店
13	(株)スノーエアアマネジメント白山
14	高松機械工業(株)
15	鶴来商工会
16	鶴来信用金庫松任支店
17	鶴来ライオンズクラブ
18	手取川七ヶ用水土地改良区

No.	名 称
19	(有)東栄工業
20	(株)トスマク・アイ
21	トップツアー(株)金沢支店
22	中村留精密工業(株)
23	(株)ナナオ
24	ニッコー(株)
25	日本施設(株)
26	能登印刷(株)
27	白山石川ロータリークラブ
28	白山市管工事協同組合
29	白山市北消防団
30	白山市体育協会
31	白山市町会連合会
32	白山市松任文化協会
33	白山市ロシア協会
34	白山商工会
35	白山商工会議所
36	白山青年会議所

No.	名 称
37	白山ロータリークラブ
38	(株)羽田合金
39	(株)フードサービス松任
40	(有)フジタ印刷
41	北國観光(株)
42	(株)北國銀行松任支店
43	(株)松建
44	松任市農業協同組合
45	松任土地改良区
46	松任ライオンズクラブ
47	(株)マップ
48	美川商工会
49	美川ライオンズクラブ
50	名鉄観光サービス(株)金沢支店

以上50社(団体)

普通会員(個人)は464名でした。有難うございました。来年度も何卒よろしくをお願いします。

世界の絵本読み聞かせ

(毎月第3土曜日14:00～・松任図書館)

○4月の絵本 4月18日(土)

フィリピンの絵本 読み手: 嶋りささん(市内在住、フィリピン出身)

絵本の後は、お国の言葉や食べ物なども紹介してくれます。どなたでもどうぞ。

※毎月の予定は、随時HPで紹介しています。



写真はインドネシアの絵本を紹介▶

絵本読み聞かせボランティアを募集します

上記の世界の絵本読み聞かせ事業で、外国人の読み手といっしょに、日本語での読み聞かせをしてくださるボランティアを募集します。現在、日本語は金城大学の学生ボランティアが行っていますが、協会会員の皆さんからもお手伝いして下さる方を募集しています。特別な能力は必要ありません。月1回外国人の方と交流できるチャンスでもあります。ご協力をお願いします。

●申込先 市国際交流協会 076-274-9520

中国瀋陽市中学生のホスト家庭募集

中国瀋陽市から今夏来市する中学生のホスト家庭を募集します。

ホームステイ期間/8月1日(土)～3日(月)の2泊3日の受け入れ(予定)

募集家庭/ご家庭に中学生がいる10家庭

その他/受け入れ家庭の中学生は、平成22年度に実施する中国瀋陽市派遣事業に優先的に参加ができます。

●申込先 市国際交流協会 076-274-9520

青少年ホームステイ交流 2009

第8回英国ボストン町中学生ホームステイ交流(受け入れ)

ボストン町中学生20名と引率者3名が7月11日から22日まで来市。市内でホームステイを行います。

第9回高校生豪州ペンリス市ホームステイ交流(派遣)

市内高校生15名(未定)と引率者2名が7月29日から8月9日までペンリス市を訪問し、ホームステイを行います。

第2回瀋陽市中学生ホームステイ交流(受け入れ)

瀋陽市の中学生10名と引率者3名が8月1日～6日まで来市。市内でホームステイを行います。

※コロンビア市との中学生ホームステイ交流は、コロンビア市側の財政事由により、今年度より休止となりました。

市国際交流サロン職員紹介

3月11日から同サロンの職員として王迪さんの後任に、中川伝麗さんが勤務しています。中川さんは、中国大連市出身で、金沢市にお住まいです。通訳や翻訳の経験が豊富で、サロンを訪れる中国人研修生の通訳や本市の親善友好都市・瀋陽市との交流で活躍が期待されます。



▲サロンに勤務している中川伝麗さん「皆さん、よろしくをお願いします！」

編集後記

世界同時不況の余波を受け、来年度から米国コロンビア市との中学生ホームステイ交流が、当面の間、休止となった。先方の財政理由によるものだ。不況の嵐は、中西部の小さな町にも打撃を与えている。過去20年間に事業に参加した両市の中学生は併せて465名。「アメリカではコーラのサイズもビッグだけど、心もビッグだった」「会話の中に「サンキュー」がよく出てくる」等々、中学生のアメリカ見聞が聞けなくなるのはやはり寂しい。(U)

発行 ■ 白山市国際交流協会(Hakusan International Association)
事務局/白山市役所観光推進部国際交流課内
TEL 076-274-9520 FAX 076-274-9546
E-mail:toshikouryu@city.hakusan.lg.jp